

平成19年8月27日

株式会社京阪流通システムズ  
京阪電気鉄道株式会社

## 吉本花月劇場が京橋駅前に進出

### (仮称)京阪京橋片町口ビルを建設します

京阪グループでは、京阪電車京橋駅前に、物販、飲食などの業態を集積した複合商業ビル「(仮称)京阪京橋片町口ビル」を建設し、吉本興業株式会社を事業パートナーとして施設の核となる「京橋花月」劇場を誘致、平成20年秋から営業を開始します。

京阪グループでは、経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」の中で、流通事業、ビル賃貸事業を、ホテル事業、マンション分譲事業とともに、強化事業と位置づけおり、今回の同ビル建設は、ビジョン具現化の施策のひとつです。また、一方で今回の事業は京阪の収益事業にとどまらず、抜群の知名度とパワーを誇る吉本興業とコラボレーションを図ることで、京橋エリア活性化の起爆剤となるものと考えています。

京橋は、京阪線で最大の1日あたり乗降客数約20万人を誇り、加えてJR環状線、片町線、大阪市地下鉄長堀鶴見緑地線などが乗り入れる関西屈指のターミナルです。中でも片町口側は、ペDESTリアンデッキで、大阪城ホールをはじめシアターBRAVA、いずみホール、IMPホールなどが点在するOBP(大阪ビジネスパーク)と直結されており、今回の「京橋花月」の進出によりエンターテインメントの街としての発展も期待されます。

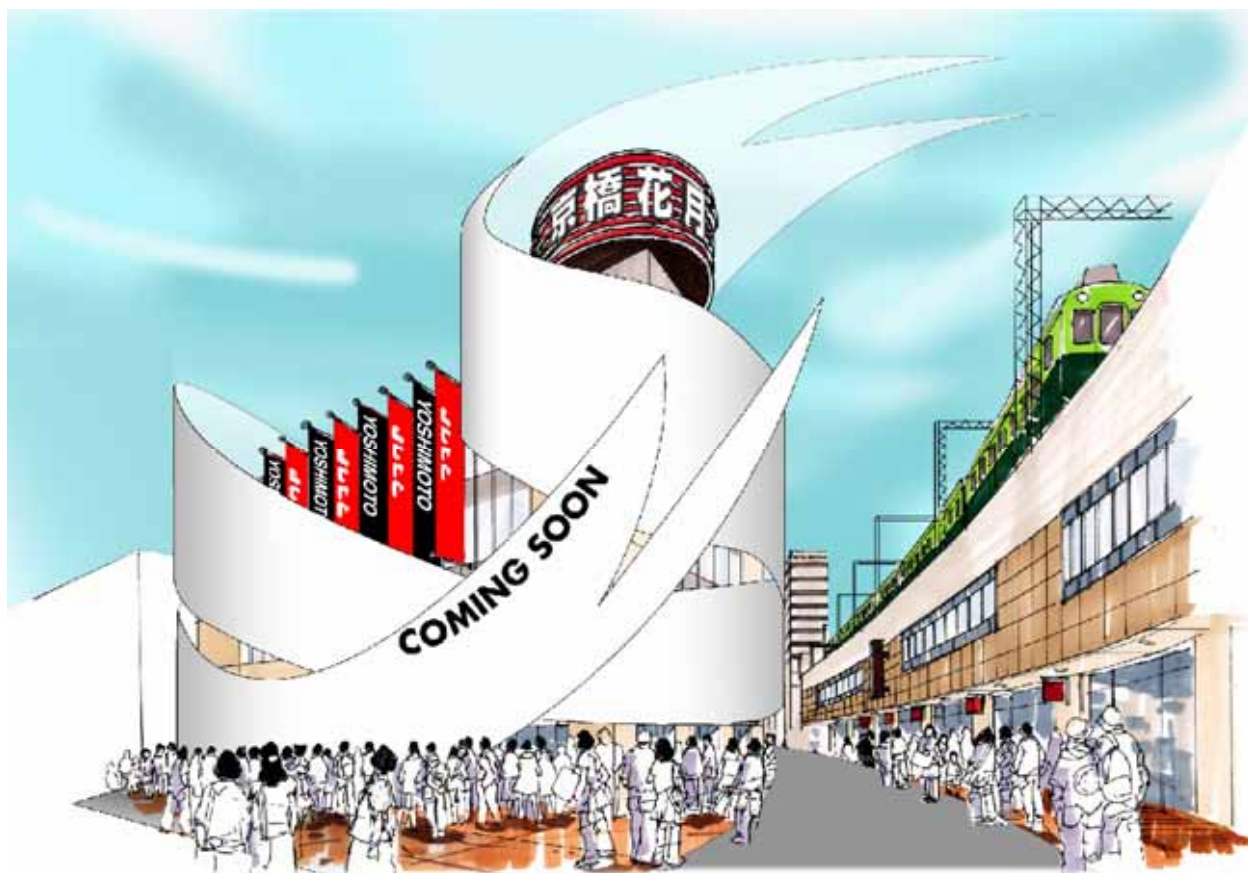
さらに、京阪グループでは、「京阪モール」の大規模リニューアル(平成14年実施)や高架下飲食エリア「Kぶらっと」のオープンなど、近年京橋の街の高感度化に取り組んでおり、今回のビル開発によるこれら既存施設とのシナジー効果も見込んでいます。

「京阪京橋片町口ビル」の建設にあたっては、敷地整序型の土地区画整理事業の活用を予定しており、地上5階建てで、「京橋花月」劇場は最上階に入居することになります。吉本興業の「笑い」のエンターテインメントを核とし、今後、1～4階の物販、飲食店舗に関しても、“笑・遊・美”をテーマに選定を進め、全館を通じて非日常を体感できる施設とすることで、京橋の新名所づくりを目指します。ビルの概要は別紙のとおりです。

(別紙)

- 1 . 施設名称 : (仮称) 京阪京橋片町口ビル
- 2 . 住 所 : 大阪市都島区東野田町 1 丁目 6 - 5 他  
京阪電車京橋駅 (片町口) 下車スグ
- 3 . 敷地面積 : 約 1 , 7 5 0 m<sup>2</sup> (約 5 3 0 坪)
- 4 . 構 造 : 鉄骨造地上 5 階建て
- 5 . 延床面積 : 約 6 , 6 0 0 m<sup>2</sup> (約 2 , 0 0 0 坪)
- 6 . 用 途 : 1 ~ 4 階 商業施設  
5 階 「京橋花月」劇場 (約 5 0 0 席)
- 7 . 総投資額 : 約 1 5 億円
- 8 . 施設保有 : 京阪電気鉄道株式会社
- 9 . 運営管理 : 株式会社京阪流通システムズ
- 1 0 . スケジュール : 平成 2 0 年 春 建築工事着手  
平成 2 0 年 秋 開業

以 上



完成イメージ（デザインの詳細は、今後決定してまいります）



現地イメージ